



まちの子育てひろば情報

No.158

平成 28 年 6 月 1 日発行



梅雨の時期になりましたね。

雨の日はおうちの中でのんびり過ごすのもいいですが、
かわいい傘やレインシューズで外に出てみると
新しい発見があるかもしれませんよ。

認定白竜こども園(加西市)

ひろば開催:不定期
園庭開放:毎週土曜 10:00-12:00

ひろばアドバイザー2名に来ていただき、親子で3B体操を指導していただきました。

子どもたちはお母さんと一緒に指遊びやわらべうたを楽しんだほか、ベルやベルターを使った音楽あそび、歌に合わせた体操などにもチャレンジしました。

ひろばからは「親子で楽しむことができ、無理なく体を動かせる体操でした。子どもたちの表情を見ながら進めてくださったので、とても楽しめました」との感想をいただきました。

(ひろば報告書より)



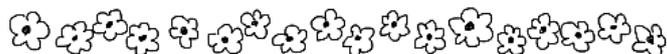
ひろばアドバイザー募集中

県民局では、「まちの子育てひろば」に訪問していただき、遊びの指導や音楽あそび、絵本の読み聞かせ、体操など、ご自身の持つおられる特技を実践指導していただく「ひろばアドバイザー」を募集しています。この登録により、ひろばに訪問していただいた場合、わずかですが謝金をお支払させていただきます。

「子育ての経験を生かしたい」「若いお母さんの応援をしたい」「資格を活かしたい」「楽しく子どもたちとふれあいたい」とお考えの方、ぜひ子育てひろばコーディネーターまでお問い合わせください。

6月の絵本

梅雨に入ると外で遊べる日が減ってしまいますね。
そんなときはお子さまと一緒に絵本を読んでみませんか？
憂うつな雨の日も楽しくなりそうな2冊を紹介します。



しずくのぼうけん

マリア・テルリコフスカ作 / ポフダン・ブテンコ絵 福音館書店



バケツから飛び出した水のしずくはぼうけんの旅へ。お日さまにきらきら照らされて、空にのぼって雲のところへ。今度は雨になって地上に逆戻り。地上では岩のあいだにはさまって、寒い夜に氷になったかと思えば、朝のお日さまに温められてまたしずくになり……。気温や場所によって変化する水のふしぎを、子どもたちに親しみやすい「しずく」を主人公にして描いたロングセラー絵本です。

(読み聞かせ 4歳から)



あめのひ くろくま

たかいよしかず作・絵 くもん出版



きょうはあめ。くろくまくんは、てるてるぼうずを作ったたくさんつるしました。傘をさして外に出ると、かえるさんが「にぎやかなおさんぼだね ケロ～！」てるてるぼうずさんが後ろをついてきているのに、くろくまくんは全然気がつきません。いたずらなてるてるぼうずたちが、雨の日に起こすちいさな奇跡。くろくまくんのおとぼけぶりに雨の日が楽しくなる、かわいいお話です。

(読み聞かせ 幼児から)



LGBT への理解について

性的マイノリティ (LGBT) について知り、一緒に考えてみませんか。

6月24日 (金) 15:00-16:30

講師：吉田 弘幸さん

(NPO 法人 LGBT の家族と友人をつなぐ会 理事)

会場：小野市うるおい交流館エクラ

参加費：無料

託児：無料 (要予約・定員 10 名)

申込方法：窓口・電話・FAX で住所・氏名・年齢・電話番号・託児の有無をお知らせください。

◆問合せ・申込先◆

0794-62-6765

小野市男女共同参画センター

ホームページのお知らせ

『まちの子育てひろば情報誌』をはじめ、派遣制度やひろばの最新情報等を記載しています。アドバイザー・伝承師の派遣申請書や、ひろばアドバイザー登録申請書なども「まちの子育てひろば」のページからダウンロードできます。ご活用ください。

「北播磨県民いきいき情報」

<http://kitaharima-ikiiki.com/>